

令和元年度

「ICT 教材活用のための研修会」

&

「地域に根ざした日本語支援を考える研修会」

令和2年1月26日（日）10時～16時半

in 姫路

（公財）兵庫県国際交流協会 日本語支援方法研修会（公財）姫路市文化国際交流財団 ボランティアステップアップ学習会

今後、外国人住民の大幅な増加が予測される中、地域日本語教室は、外国人と日本人が同じ地域の住民として参加し、交流を通して互いに学び合い、理解を深めることができる場として大きな意味を持っています。

そこで、外国人の多様なニーズに対応しつつ、支援者も楽しみながらやりがいを持って活動を続けていけることを目指し、下記の企画を実施します。是非、ご参加ください。

第1部のみ、第2部のみのご参加も可能です。参加費はいずれも無料。

【定員】65名（定員になり次第、締め切ります。）

第1部 10時～12時半

＜ICT 教材活用のための研修会＞

【講師】三宅直子氏

（国際交流基金関西国際センター日本語教育専門員）

【内容】地域日本語教室における ICT の活用
ー「JF にほんご e ラーニング みなと」を中心にー

いろいろなコンテンツを知り、実際に使ってみましょう。お使いの端末（スマホやタブレット、ノート PC 等）をお持ちください。（会場には Wifi を準備しています）

※事前に「みなと」のユーザー登録をお願いします。詳しくはこちらをご覧ください。

<https://bit.ly/2PqMpl4>



第2部 14時～16時半

＜地域に根ざした日本語支援を考える研修会＞

【講師】金田智子氏（学習院大学 教授）

【内容】「日本語教室をのぞいてみると
ー見えるもの、気づくこと、できることー」

講師編『日本語教室をのぞいてみると』を基に、普段の教室活動を振り返り、学習者との対話を促進するヒントをワークショップを通して学びます。



※1月25日に神戸で開催する研修会と同じ内容です。

【後援】兵庫県・兵庫県教育委員会

会場

姫路市市民会館第6会議室（姫路市総社本町112番地）

申込み

・郵送、FAX、Eメール

裏面の申込書に必要事項をご記入の上、郵送、FAX、Eメールでお送りください。

申込書は当協会HPからもダウンロードできます。

・WEB 申込みフォーム ↓こちらのページからフォームを開いて直接ご記入ください。

https://www.hyogo-ip.or.jp/torikumi/tabunkakyose/realization/nihongosuishin/documents/chiikinonihongo_2019_0126.html

締め切り

令和2年1月17日（金）

申込書受理の連絡や参加証の発行はありません。ただし、お申込みの時点で定員をこえており、ご参加いただけない場合は連絡します。

悪天候等により予定を変更する場合は、当協会HPでお知らせします。

問合せ 公益財団法人 兵庫県国際交流協会 多文化共生課

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター2階

TEL: 078-230-3261 FAX: 078-230-3280 E-mail: nihongo(あつと)net.hyogo-ip.or.jp※(あつと)を@に変更して下さい WEB: <http://www.hyogo-ip.or.jp/>

ICT 教材活用のための研修会&地域に根ざした日本語支援を考える研修会 in 姫路 (1月26日)

申込書

※ご記入いただいた個人情報につきましては、本研修会の実施及び次回のご案内以外には使用いたしません。

フリガナ		男	女
お名前		【年齢】 10代/20代/30代 40代/50代/60代/70代/80代	
ご住所	〒		
ご連絡先	TEL : Eメール : ※次回のご案内はご記入いただいたメールアドレス宛にお送りいたします。		
参加希望の部に ○を付けてください	第1部() 第2部() ※1部2部ともに参加ご希望の場合は、両方に○をお願いします。		
日本語・学習支援に関して 知りたいこと			
今回の研修会について、 何で知りましたか (該当するものに○を お付けください) 複数回答可	チラシ HIA メールマガジン HIA ホームページ HIA からの案内(メール) HIA からの案内(郵送) 子ども ML 日本語教室から 知人から その他()		

※日本語支援経験のある方は、以下もご記入をお願いいたします。

所属する機関 (活動団体)	機関(団体)名:		
日本語支援経験	_____年_____ヶ月	[成人対象 _____年_____ヶ月 子ども対象 _____年_____ヶ月]	
日本語支援対象者 (該当するものに○を お付けください) 複数回答可	[成人] 留学生 / 技能実習生 / 就労者 / ALT / 配偶者 その他()		
	[子ども] 小学生(低学年・高学年) / 中学生 / 高校生 その他()		
活動の場所	例) ○○市 中央公民館 _____		
支援方法 (該当するものに○を お付けください) 複数回答可	・日本語支援 文型積み上げ型 / 場面・会話中心 / その他() ・生活支援		
日本語支援のスタイル (該当するものに○を お付けください)	1対1 / 小人数グループ / クラス形式		
使用教材			